

種目名	音楽	選定替えの有無	有・無	選定発行者名		従来の発行者名	教育出版社
-----	----	---------	-----	--------	--	---------	-------

発行者 観 点		教育出版社	教育芸術社
1 学習指導要領との関連		・音楽を形づくっている要素を基軸とした学習のめあてや学び方を明示し、領域間の関連を図った段階的な題材構成によって、音楽的な見方・考え方を働きかせながら、主体的・協働的な学びを引き出す工夫がなされている。	・音楽的な資質・能力を確実に身につけるため、段階的・系統的に学びが発展するように構成され、各所に主体的・協働的な学習を引き出す工夫が効果的に取り入れられている。
2 「あいのちの教育の基本理念」との関連		・美しい日本の情景や行事に関する豊富な題材や資料を通して、日本の音楽文化を継承しようとする心を育むとともに、世界の多様な音楽にふれる機会を設けながら、物事を多面的に捉える資質を育む工夫がなされている。	・音や音楽と日常生活や社会とのつながりに目を向けさせるとともに、郷土の音楽や伝統芸能に関する教材や資料を豊富に取り上げ、日本の音楽文化のよさを実感し、継承しようとする心を育むことができるよう工夫されている。
3 内容	(1) 内容の選択	・学習のめあてが明確に示され、各学年のまとまりに応じた系統的な内容が適切に配置されている。また「学習マップ」によって、児童が見通しをもって主体的に学んだり、協働的な学びを通して学習を深めたりできるように配慮されている。	・学習のめあてとともに、児童の興味・関心を引き出すヒントやアドバイスが示され、児童が主体的に学習を進め、系統的に学びを深められるように題材および教材が適切に配置されている。
	(2) 内容の程度	・児童の発達段階に応じた具体的な活動が「まなびナビ」によって示されており、児童が興味・関心をもって、さまざまな音楽の要素を関連付けながら学習できるよう工夫されている。また、随所に「他教科横断教材」が適切に示されている。	・発達段階に応じて、児童が創造的に活動できるよう工夫されている。また、児童の実態に合わせて補充的な学習や発展的な学習を選択し、深まりのある学習ができるよう配慮されている。
	(3) 内容の構成	・各学年の目標や内容に対応した題材および教材が、系統性と発展性をもって構成されている。また、話し合いの視点を明示したり、手話の図解を掲載したりするなど、言語活動の充実を図る配慮がなされている。	・各学年の目標および内容を踏まえ、題材および教材が全学年を通して、系統的・発展的に配列されている。また、児童が感じとった音楽の良さを直接記述できる箇所が多くあり、自分の言葉で表現できる配慮がなされている。
4 表記・表現及び使用上の便宜等		・ダイナミックな写真や参考となる資料が充実しており、児童がイメージを膨らませ、学習意欲を高められるような配慮がなされている。 ・題材別の色分けが一貫しており、題材のつながりやまとまりを暗示している。また、動画・テキスト資料「まなびリンク」の二次元コードが掲載されている。	・親しみやすいキャラクターやイラストを取り入れ、技能的な留意点や学習を深めるアドバイス等が掲載されている。 ・題材ごとに色分けがされており、視覚的に題材のまとまりが捉えやすい。また、学習をサポートする二次元コードが掲載されている。
5 印刷・造本等		・印刷が鮮明で見やすく、注目させたい言葉を大きくし、文字の色を変えるなど、学びの着眼点を明確に示す配慮や工夫がなされている。 ・ユニバーサルデザインフォントやカラーユニバーサルデザインなどにより、すべての児童にとって見やすく学びやすい紙面となるよう工夫されている。	・印刷が鮮明で見やすく、注目させたい言葉の色を変えるなど、学習を進める上で大切な文章や楽譜に注目させる工夫がなされている。 ・特性に配慮した配色をはじめとするユニバーサルデザインにより、すべての児童が使いやすく学びやすい紙面となるように工夫されている。